



世界のトップ合唱団が この夏、日本にやってくる!



ヨーロッパ・グランプリ・ファイナリストの競演!

バタヴィア・マドリガル・シンガーズ 《愛知公演》 ～ヴォーカルアンサンブル《EST》とともに

❖ バタヴィア・マドリガル・シンガーズ

(指揮: アヴィップ・ブリアトナ)

レヴェンテ・ジェンジェシ: 深き淵より
Levente Gyöngyösi: De Profundis

土田豊貴: 春風 ~ Der Frühlingswind ~

フェロ・アルディアンシャ・ステファヌス: 境界線上で
Fero Aldiansya Stefanus: Di Ambang Batas

バグース・S・ウトモ: ガーヤトリー
Bagus S. Utomo: Gayatri

ウー・ヒョウォン: 8つの笑い声
Hyo-Won Woo: Pal So Seong

Z・ランドル・ストロープ: ペトロ 他
Z. Randall Stroope: Petrus

❖ ヴォーカルアンサンブル《EST》

(指揮: 向井正雄)

ジョスカン・デ・プレ: アヴェ・マリア
Josquin Des Prez: Ave Maria Maria

パウル・ヒンデミット: グローリア(ミサより)
Paul Hindemith: Gloria from Messe

間宮芳生: のよさ

首藤健太郎 編曲: 鬼滅の刃よりメドレー
(紅蓮華~竈門炭治郎のうた~炎) 他

❖ 合同演奏

土田豊貴: 伊勢木遣 (新曲・初演)
I-SE KI-YA-RI for SATB Chorus

ケン・スティーヴン: ヘラ・ロタン
Ken Steven: Hela Rotan

2024. **8.3** (土) 18:00 開演
(17:30 開場)

知多市勤労文化会館 つつじホール

〒478-0047 愛知県知多市緑町5-1

【アクセス】 名鉄常滑線・朝倉駅下車 徒歩5分
└ 名鉄名古屋駅より特急で約20分
└ 中部国際空港より特急で約15分

【入場料】 一般 3,000円(当日 3,500円)
(全席自由) 大学生以下 1,500円(当日 1,800円)

※未就学児の入場はご遠慮ください

【問い合わせ】 コーラス・カンパニー 075-415-8686

チケット販売

コーラス・カンパニー お申し込みはこちら▶

<https://choruscompany.com/concert/bms2024/aichi>



▼ 以下のプレイガイドでもお求めいただけます

[パナムジカ]
<https://www.panamusica.co.jp/ja/appeal/240801BMS>

[チケットぴあ] (Pコード: 263543)

<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2404380>

主催: 株式会社コーラス・カンパニー

後援: 駐日インドネシア大使館、全日本合唱連盟、

愛知県合唱連盟、三重県合唱連盟



いま世界の合唱界を席卷するインドネシアにあって、
その実力、実績とも目抜けた存在である合唱団

「バタヴィア・マドリガル・シンガーズ」

(Batavia Madrigal Singers) が
この夏、日本にやってきます。

世界の合唱コンクールで最も難関とされる

ヨーロッパ・グランプリ受賞という栄冠を引っ提げての今回の来日公演では、

彼らの真骨頂ともいべきインドネシア民謡を歌と踊りの圧倒的なパフォーマンスで魅せるほか、クラシックから現代音楽までその幅広いレパートリーを余すことなく披露します。また彼らが全幅の信頼を寄せる日本の作曲家・土田豊貴氏がこのツアーのために書き下ろした新曲「伊勢木遣」も楽しみのひとつです。愛知公演では、ヴォーカルアンサンブル《EST》とのヨーロッパ・グランプリのファイナリスト同士によるジョイントコンサートが実現します。世界のトップ合唱団の演奏を目の当たりにできるこの機会をお見逃しなく！

バタヴィア・マドリガル・シンガーズ / Batavia Madrigal Singers (BMS)

インドネシアを代表する声楽アンサンブルのひとつとして世界的に知られる混声合唱団。

首都ジャカルタを本拠とし1996年に創設。「バタヴィア」は、ジャカルタのオランダ植民地時代の名称である。

指揮者アヴィップ・ブリアトナの指導の下、BMSはトゥール(フランス)、マリボル(スロヴェニア)、アレツォ(イタリア)、ヴェルナ(ブルガリア)、トロサ(スペイン/バスク)など、ヨーロッパの主要な国際合唱コンクールにおいてグランプリや部門優勝などの好成績を収め、2022年には、世界の合唱コンクールで最も難関とされるヨーロッパ・グランプリを受賞、3度目の挑戦にしてついに世界の頂点に立つこととなった。

BMSの成功はインドネシアの合唱団の目標となり、その足跡を追った多くの合唱団が国際合唱コンクールで卓越した成績を収めるなど、インドネシアの合唱界の発展に大いに寄与している。BMSのレパートリーは多岐にわたり、クラシックから現代音楽、またバロックからモダン・ポップスまで様々なスタイルを網羅している。単独公演のほか、オラトリオやオペラの舞台では著名な指揮者やオーケストラと共演する。

世界的な音楽祭にも度々招かれ、2023年4月にトルコ・イスタンブールで開催された「世界合唱シンポジウム」にも招待合唱団として出演し喝采を浴びた。

今回のジャパンツアーは、オーケストラ・アンサンブル金沢との共演をした2007年以来、2度目の来日公演となる。

ヴォーカルアンサンブル《EST》 / Vocal Ensemble《EST》

三重県津市を本拠地とする、1992年創設の混声合唱団。「EST」はラテン語で「存在」を意味する。

音楽監督兼指揮者の向井正雄、トレーナーの長島あかねの下、マルクトオーバードルフ(ドイツ)、アレツォ(イタリア)、トゥール(フランス)など、ヨーロッパの主要な国際合唱コンクールにおいてグランプリや部門優勝などの好成績を収め、2010年には世界の合唱コンクールで最も難関とされるヨーロッパ・グランプリコンクールに推薦され出場を果たす。また、バルセロナで開催された「ヨーロッパカンタート」に参加(2003)、京都で開催された「世界合唱シンポジウム」に招待合唱団として参加(2005)、ガム(2000)や台北(2008)、南フランス4都市(2012)での単独およびジョイントコンサート等で研鑽を積む。国内では、宝塚国際室内合唱コンクールにて20回の金賞(グランプリ4回)、全日本合唱コンクール全国大会にて10回の金賞(文部科学大臣賞3回)、東京国際合唱コンクールにて2部門金賞(2019)、声楽アンサンブルコンテスト全国大会にて金賞(2023)を受賞する。コンサート開催、委嘱活動、CD制作等、合唱の広がりや深まりを目指し、東海・関西地方のメンバーで活動を行っている。



バタヴィア・マドリガル・シンガーズ ジャパンツアー 2024 日程

◆バタヴィア・マドリガル・シンガーズ
ワークショップ&ミニコンサート
～インドネシアの合唱曲を歌ってみよう！

日時 2024年8月1日(木) 18:30~20:30 (18:00受付)
会場 kokoka京都市国際交流会館 イベントホール

◆バタヴィア・マドリガル・シンガーズ 京都公演
～世界のトップ合唱団を京都で聴く！

日時 2024年8月2日(金) 19:00開演 (18:30開場)
会場 京都府長岡京記念文化会館

◆バタヴィア・マドリガル・シンガーズ 愛知公演
～ヴォーカルアンサンブル《EST》とともに
ヨーロッパ・グランプリ・ファイナリストの競演！

日時 2024年8月3日(土) 18:00開演 (17:30開場)
会場 知多市勤労文化会館 つつじホール

バタヴィア・マドリガル・シンガーズ ジャパンツアー 2024 特設ページ
<https://choruscompany.com/concert/bms2024/>



BMSの
演奏動画は
こちら▶

